



様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

2024 年 6 月 20 日

いわき市長 殿

提出者

住 所 いわき市好間工業団地24-6

氏 名 エイブルエナジー合同会社
福島いわきバイオマス発電所
代表職務執行者 佐藤 順英

電話番号 0246-88-6773

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他の処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	福島いわきバイオマス発電所
事業場の所在地	いわき市好間工業団地24-6
計画期間	2024年4月1日～2025年3月31日

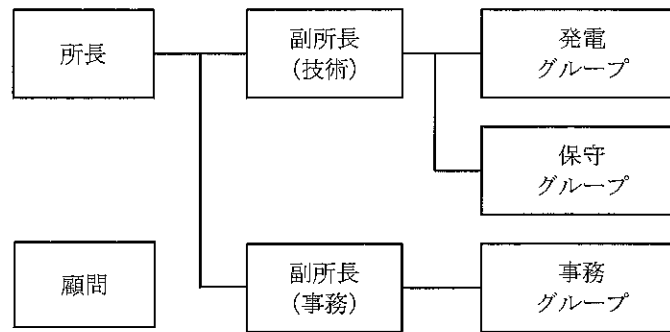
当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	電気業（発電所）
② 事業の規模	発電機出力112,000kW（定格）
③ 従業員数	24名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1 参照

（日本工業規格 A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 別紙1 参照

①現状	【前年度（ 2023 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙1に記載	
	排 出 量	別紙1に記載 t	t
	(これまでに実施した取組) 別紙1に記載		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙1に記載	
	排 出 量	別紙1に記載 t	t
	(今後実施する予定の取組) 別紙1に記載		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃プラスチック類・金属くず・廃油について種類毎に容器を設置し 分類を徹底している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 引き続き廃棄物の種類毎に分類を徹底する。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 2023 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
	—		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
	—		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 2023 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
	—		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 2023 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
	—		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
	—		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 別紙2 参照

①現状	【前年度（ 2023 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙1に記載	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

(第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙1に記載	
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

(第6面)

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元

請
じ

完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応

事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。

(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了する

ま
と。

までの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

中
間

- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

量
行
収
あ
へ

- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者の焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

と
の
入

- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。

- 7 ※欄は記入しないこと。

(第 1 面関係)

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

④産業廃棄物の処理の一連の工程

発生源	種類	処理方法
ボイラー	燃え殻	委託（再生利用）
バグフィルタ	ばいじん	委託（再生利用）
排水処理装置	汚泥	委託（管理型埋立）
設備保全作業	金属くず	委託
	木くず	委託（再生利用）
	紙くず	委託（再生利用）
	廃油	委託（焼却、熱回収）
	廃プラスチック類	委託
	ガラスくず	委託

(第2面関係)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項										
【前年度（令和5年度）実績】										
①現状	産業廃棄物の種類	燃え殻	ばいじん	汚泥	木くず	紙くず	金属くず	廃プラスチック類	廃油	ガラスくず
	排出量	8,396.44t	4,934.88t	111.03t	2.52t	0.01t	2.04t	2.13t	0.75t	0.06t
	（これまでに実施した取組） 有価物として処理できるものは、なるべく有価物とすることで産業廃棄物発生量の抑制に努めた。									
②計画	【目標】									
	産業廃棄物の種類	燃え殻	ばいじん	汚泥	木くず	紙くず	金属くず	廃プラスチック類	廃油	ガラスくず
	排出量	9,500.00t	5,500.00t	110.00t	3.00t	0.50t	5.00t	5.00t	1.00t	1.00t
（今後実施する予定の取組） 急激な負荷変動を避けることで燃え殻・ばいじんの発生量を抑制するとともに、各種廃棄物の分別を徹底し有価物が廃棄物に混入しないよう努める。										

(第4面、第5面関係)

産業廃棄物の処理の委託に関する事項										
①現状	【前年度（令和5年度）実績】									
	産業廃棄物の種類	燃え殻	ばいじん	汚泥	木くず [※]	紙くず [※]	金属くず [※]	廃プラスチック類	廃油	ガラスくず [※]
	全処理委託量	8,396.44t	4,934.88t	111.03t	2.52t	0.01t	2.04t	2.13t	0.75t	0.06t
	優良認定処理業者への委託量	1,775.25t	2,367.57t	—	—	—	—	—	0.75t	—
	再生利用業者への委託量	8,396.44t	4,934.88t	—	2.52t	0.01t	—	—	—	—
	認定熱回収業者への委託量	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	認定熱回収業者以外への委託量	—	—	—	—	—	—	—	0.75t	—
（これまで実施した取組） 有価物として処理できるものは、なるべく有価物とすることで産業廃棄物発生量の抑制に努めた。										
②計画	【目標】 2024年度									
	産業廃棄物の種類	燃え殻	ばいじん	汚泥	木くず [※]	紙くず [※]	金属くず [※]	廃プラスチック類	廃油	ガラスくず [※]
	全処理委託量	9,500.00t	5,500.00t	110.00t	3.00t	0.50t	5.00t	5.00t	1.00t	1.00t
	優良認定処理業者への委託量	2,000.00t	3,000.00t	—	—	—	—	—	1.00t	—
	再生利用業者への委託量	9,500.00t	5,500.00t	—	3.00t	0.50t	—	—	—	—
	認定熱回収業者への委託量	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	認定熱回収業者以外への委託量	—	—	—	—	—	—	—	1.00t	—
（今後実施する予定の取組） 急激な負荷変動を避けることで燃え殻・ばいじんの発生量を抑制するとともに、各種廃棄物の分別を徹底し有価物が廃棄物に混入しないよう努める。										